

10/13  
(火)

## 同世代の心揺さぶる演奏に刺激 川床中で芸術鑑賞会

川床中学校(前原貢子校長・45人)では10月13日、霧島市の中学1年松木皇君<sup>みづき</sup>さんを招いた芸術鑑賞会を開き、生徒45人は松木さんの日本舞踊や和太鼓の演奏に魅了されました。

これは前原校長が日本伝統芸能などで取り組む松木さんと知り合いだった縁で出演依頼したものです。獅子舞の姿で登場した松木さんが次々と生徒の頭をかむ仕草を見せたり、飛び跳ねたりと迫力の演技に拍手が沸きました。

和太鼓演奏では、平家物語などをテーマとした勇



力強い音を会場いっぱいに響かせた松木さんの演奏

壮な演目を披露しました。

3年生の山下泰典さんは「同世代なことにびっくり。太鼓の音が体の芯まで響いた」と充実した様子でした。

10/21  
(水)

## コロナ禍で地元の魅力再発見 標語で町を元気に

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を元気づけるための「コロナに負けるな!標語募集」で鷹巣中学校(瀬戸口浩司校長・114人)の生徒らが入賞し10月21日、同校で表彰式がありました。

これは公益社団法人北薩法人会が企画したもので、コロナ禍を機に元気な町づくりを促進することを目的としており、応募総数112点の中から審査されました。特選や入選作品はポスターに掲載され、約1200枚が会員企業などに配布される予定です。

入選した3年桐野郁美さんは「他県への移動自粛

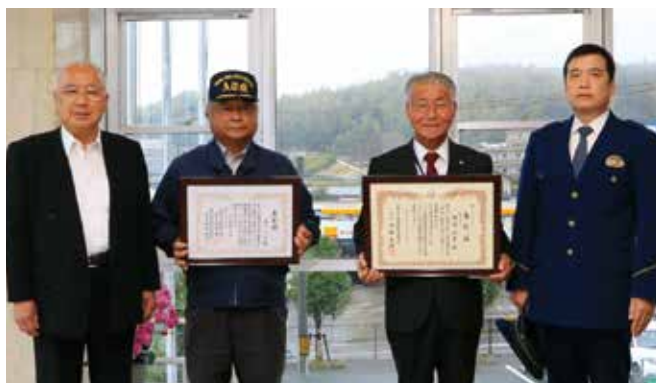
が続いた中、改めて地元の景色や特産品の魅力に気付いたことを表現した」と話しました。



入選作品が掲載されたポスターと入賞した生徒たち

10/28  
(水)

## 防犯功労者表彰 長年の安全活動たたえる



受賞した大迫さん(写真中央右)と喜久さん

10月22日、役場で県防犯協会と県警察から防犯功労者などへの表彰伝達式があり、大迫政喜さん(犬鹿倉)と喜久一志さん(御所ノ浦)が受賞しました。

両氏は阿久根地区地域安全モニターを20年以上務め、季節の地域安全運動や日頃の防犯活動などを通して安全・安心な町づくりに貢献してきました。

賞を受けた大迫さんは「活動を続けることができたのは皆さんのおかげ。今後も地域の安全を守っていきたい」と抱負を述べました。